

# 令和元年度 事業報告書



学校法人 愛知産業大学

## I 法人の概要

### 1. 基本情報

法人名：学校法人愛知産業大学

住 所：愛知県名古屋市中区橋二丁目 6 番 15 号

TEL：052-339-2781 FAX：052-339-2782

URL：https://asu-g.jp/

### 2. 建学の精神

#### 「豊かな知性と誠実な心を持ち 社会に貢献できる人材を育成する」

教育の自主性が尊重される私立学校の教育は、建学の精神に基づく独自の伝統と教育理念のもとで教育を行うことにより、その特性が現れます。その特性こそが、公立学校とは異なる私立学校の存在意義です。

学校法人愛知産業大学は、「社会に貢献できる人材の育成」を基本理念としています。「社会に貢献できる人材を育成する」という教育の基本理念の遂行するために、「豊かな知性を持つ人材」及び「誠実な心を持つ人材」を育成するという教育方針により教育活動を行います。

「豊かな知性」とは、広い知識と深い教養を備え、論理的に思考し、最良の判断ができる能力であり、そのためには、何事にも積極的に取り組み、努力を惜しまない姿勢が大切です。

「誠実な心」とは、真心と愛情に溢れた真面目な精神であり、そのためには、何事にも心から誠意をもって接し、心から感謝し、礼儀正しくあることが必要です。

「社会に貢献」とは、人々から信頼され、それに応えようとするひたむきな姿勢であり、時代を超え、社会から評価されることです。

この建学の精神に掲げる「豊かな知性」と「誠実な心」を持ち、「社会に貢献できる人材」を育成することにより、私たち学校法人愛知産業大学も社会に貢献できるものと考えます。

### 3. 沿革

|         |      |                                                         |
|---------|------|---------------------------------------------------------|
| 明治 38 年 | 6 月  | 私立愛知高等裁縫女学院を設立する。                                       |
| 明治 39 年 | 9 月  | 私立愛知高等裁縫女学院を愛知高等裁縫女学校に改称する。                             |
| 大正 2 年  | 4 月  | 愛知高等裁縫女学校を私立愛知高等女子工芸学校に改称する。                            |
| 大正 15 年 | 3 月  | 私立愛知高等女子工芸学校を廃校する。                                      |
| 大正 15 年 | 4 月  | 愛知女子工芸高等学校を設立する。                                        |
| 昭和 23 年 | 3 月  | 財団法人 常懷学園を設立する。                                         |
| 昭和 26 年 | 3 月  | 学校法人 常懷学園に組織変更する。                                       |
| 昭和 36 年 | 4 月  | 愛知女子工芸高等学校を愛知工芸高等学校に改称するとともに、電気通信科を設置し入学生も女子から男子に切り換える。 |
| 昭和 37 年 | 4 月  | 愛知工芸高等学校に定時制課程を設置する。                                    |
| 昭和 37 年 | 6 月  | 愛知工芸高等学校を東海工業高等学校に改称する。                                 |
| 昭和 40 年 | 4 月  | 東海工業高等学校に通信制課程を設置する。                                    |
| 昭和 44 年 | 12 月 | 島田幼稚園の設立が認可され、園舎を名古屋市天白区天白町                             |

|                |     |  |                                                                   |
|----------------|-----|--|-------------------------------------------------------------------|
|                |     |  | 島田黒石 3 8 4 5 番地に置く。                                               |
| 昭和 4 5 年       | 4 月 |  | 島田幼稚園を開園する。                                                       |
| 昭和 4 7 年       | 3 月 |  | 東海工業高等学校の定時制を廃止する。                                                |
| 昭和 5 3 年       | 2 月 |  | 名古屋経営経理専門学校の設立が認可され、校舎を名古屋市熱田区伝馬一丁目 5 - 2 2 番地に置く。                |
| 昭和 5 3 年       | 4 月 |  | 名古屋経営経理専門学校を開校する。                                                 |
| 昭和 5 4 年       | 4 月 |  | 名古屋経営経理専門学校の校名を名古屋法経専門学校と改称し、校舎を名古屋市瑞穂区熱田東町浜新開 4 1 - 1 4 番地に移転する。 |
| 昭和 5 8 年       | 3 月 |  | 三河高等学校の設立が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番地の 1 0 に置く。                       |
| 昭和 5 8 年       | 4 月 |  | 三河高等学校を開校。全日制課程の普通科と電気科を置く。                                       |
| 昭和 5 9 年       | 4 月 |  | 法人名を学校法人常懷学園から学校法人愛知水野学園に改称する。                                    |
| 昭和 6 0 年       | 4 月 |  | 三河高等学校の全日制課程に情報処理科と通信制課程を設置する。                                    |
| 昭和 6 0 年 1 2 月 |     |  | 東海産業短期大学の設立が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番地の 5 に置く。                       |
| 昭和 6 1 年       | 4 月 |  | 東海産業短期大学を開学し、経営学科と英語科を設置する。                                       |
| 昭和 6 2 年       | 4 月 |  | 名古屋法経専門学校を名古屋法経情報専門学校に改称する。                                       |
| 平成 3 年 1 2 月   |     |  | 愛知産業大学の設立が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番地の 5 に置く。                         |
| 平成 4 年         | 4 月 |  | 愛知産業大学を開学し、造形学部には産業デザイン学科と建築学科を設置する。                              |
| 平成 5 年         | 3 月 |  | 名古屋法経情報専門学校金山校の設置が認可され、校舎を名古屋市熱田区金山町一丁目 8 番 1 0 号に置く。             |
| 平成 5 年         | 4 月 |  | 名古屋法経情報専門学校金山校を開校する。                                              |
| 平成 5 年         | 4 月 |  | 名古屋法経情報専門学校を名古屋法経情報専門学校堀田校に改称する。                                  |
| 平成 5 年 1 2 月   |     |  | 東海産業短期大学通信教育部の設置が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番の 5 に置く。                   |
| 平成 6 年         | 4 月 |  | 東海産業短期大学通信教育部を開学し、経営学科と英語科を設置する。                                  |
| 平成 7 年         | 3 月 |  | 愛知産業大学三河中学校の設置が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番地の 1 0 に置く。                  |
| 平成 7 年         | 4 月 |  | 愛知産業大学三河中学校を開校する。                                                 |
| 平成 7 年         | 4 月 |  | 三河高等学校の校名を愛知産業大学三河高等学校に改称する。                                      |
| 平成 7 年 1 2 月   |     |  | 愛知産業大学通信教育部の設置が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番地の 5 に置く。                    |
| 平成 8 年         | 4 月 |  | 愛知産業大学通信教育部を開学し、産業デザイン学科を設置する。                                    |
| 平成 9 年         | 3 月 |  | 愛知産業大学経済文化専門学校の設置が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番 1 3 0 に置く。               |
| 平成 9 年         | 3 月 |  | 三河歯科衛生専門学校の設置が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 1 2 番 1 3 0 に置く。                   |
| 平成 9 年         | 4 月 |  | 愛知産業大学経済文化専門学校を開校する。                                              |
| 平成 9 年         | 4 月 |  | 三河歯科衛生専門学校を開校する。                                                  |

|         |      |                                                                         |
|---------|------|-------------------------------------------------------------------------|
| 平成 9 年  | 4 月  | 東海産業短期大学の校名を愛知産業大学短期大学に改称する。                                            |
| 平成 11 年 | 3 月  | 名古屋美容専門学校 <small>の設置が認可され、校舎を名古屋市瑞穂区明前町 15-19 に置く。</small>              |
| 平成 11 年 | 4 月  | 名古屋美容専門学校を開校する。                                                         |
| 平成 11 年 | 12 月 | 愛知産業大学に経営学部経営学科 <small>の設置が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 12 番地の 5 に置く。</small>       |
| 平成 12 年 | 4 月  | 愛知産業大学経営学部経営学科を設置する。                                                    |
| 平成 13 年 | 4 月  | 名古屋法経情報専門学校堀田校を廃校する。                                                    |
| 平成 13 年 | 4 月  | 東海工業高等学校の校名を愛知産業大学工業高等学校に改称する。                                          |
| 平成 13 年 | 4 月  | 名古屋法経情報専門学校金山校の校名を名古屋法律経済専門学校に改称する。                                     |
| 平成 14 年 | 4 月  | 愛知産業大学に留学生別科を開設する。                                                      |
| 平成 15 年 | 3 月  | 愛知産業大学経済文化専門学校を廃校する。                                                    |
| 平成 15 年 | 4 月  | 法人名を学校法人愛知水野学園から学校法人愛知産業大学に改称する。                                        |
| 平成 16 年 | 4 月  | 愛知産業大学経営学部経営環境学科を設置する。                                                  |
| 平成 16 年 | 4 月  | 愛知産業大学造形学部産業デザイン学科及び通信教育部産業デザイン学科の名称をデザイン学科に改称する。                       |
| 平成 16 年 | 11 月 | 愛知産業大学に大学院造形学研究科建築学専攻 <small>の設置が認可され、校舎を岡崎市岡町字原山 12 番地の 5 に置く。</small> |
| 平成 17 年 | 4 月  | 愛知産業大学に大学院造形学研究科建築学専攻を設置する。                                             |
| 平成 17 年 | 4 月  | 愛知産業大学経営学部経営学科の名称をビジネスマネジメント学科に改称する。                                    |
| 平成 18 年 | 4 月  | 愛知産業大学短期大学通学部経営学科・英語科を廃止する。                                             |
| 平成 18 年 | 4 月  | 愛知産業大学短期大学通信教育部に国際コミュニケーション学科を設置する。                                     |
| 平成 18 年 | 4 月  | 愛知産業大学通信教育部造形学部 <small>に建築学科を開設する。</small>                              |
| 平成 19 年 | 4 月  | 愛知産業大学に大学院造形学研究科デザイン学専攻を設置する。                                           |
| 平成 21 年 | 4 月  | 愛知産業大学経営学部 総合経営学科を設置する。                                                 |
| 平成 21 年 | 4 月  | 名古屋法律経済専門学校の校名を E L I C ビジネス&公務員専門学校に改称する。                              |
| 平成 22 年 | 4 月  | 名古屋ブライダルビューティー専門学校を名古屋市熱田区金山町一丁目 6 番の 9 に設置する。                          |
| 平成 22 年 | 4 月  | 三河歯科衛生専門学校を 3 年制課程に移行する。                                                |
| 平成 22 年 | 10 月 | E L I C ビジネス&公務員専門学校が名古屋市熱田区新尾頭一丁目 12 番の 10 に移転する。                      |
| 平成 23 年 | 11 月 | 学校法人愛知産業大学設立 60 周年、愛知産業大学工業高校創立 50 周年記念事業を実施する。                         |
| 平成 24 年 | 4 月  | 名古屋美容専門学校が名古屋市熱田区金山町一丁目 8 番の 10 に移転する。                                  |
| 平成 25 年 | 1 月  | 愛知産業大学開学 20 周年記念事業として、中庭に言語・情報共育センターを建設する。                              |
| 平成 25 年 | 11 月 | 愛知産業大学三河高校創立 30 周年記念事業を実施する。                                            |
| 平成 26 年 | 4 月  | 愛知産業大学留学生別科を廃止する。                                                       |
| 平成 27 年 | 4 月  | 愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科に専攻科                                             |

を設置する。

平成 27 年 9 月 学園創立 110 周年記念事業 1 期工事として愛知産業大学工業高校教習棟(伊勢山校舎)が竣工する。

平成 29 年 3 月 2 期工事として愛知産業大学工業高校体育館・講堂が竣工する。

平成 29 年 5 月 学園創立 110 周年記念事業完成記念式典を実施する。

平成 31 年 4 月 愛知産業大学に造形学部スマートデザイン学科を設置する。

#### 4.設置する学校・学部・学部等

| 学 校 名                | 学部・学科・課程名                                                                                     |
|----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 愛知産業大学               | 大学院 造形学研究科<br>造形学部 デザイン学科<br>スマートデザイン学科<br>建築学科<br>経営学部 総合経営学科<br>通信教育部 デザイン学科（募集停止中）<br>建築学科 |
| 愛知産業大学短期大学           | 通信教育部 国際コミュニケーション学科<br>専攻科                                                                    |
| 愛知産業大学工業高等学校         | 全日制課程／通信制課程                                                                                   |
| 愛知産業大学三河高等学校         | 全日制課程／通信制課程                                                                                   |
| 愛知産業大学三河中学校          | （募集停止中）                                                                                       |
| 島田幼稚園                |                                                                                               |
| E L I C ビジネス&公務員専門学校 | 商業実務専門課程                                                                                      |
| 三河歯科衛生専門学校           | 医療専門課程                                                                                        |
| 名古屋美容専門学校            | 衛生専門課程                                                                                        |
| 名古屋ブライダルビューティー専門学校   | 衛生専門課程                                                                                        |

5. 学生・生徒数の状況（令和元年 5 月 1 日現在）

（単位 人）

| 学 校 名                  | 学部・学科・課程名     | 入学<br>定員 | 編入学<br>定員 | 収容<br>定員 | 現員数   |
|------------------------|---------------|----------|-----------|----------|-------|
| 愛知産業大学                 | 大学院 造形学研究科    | 20       | 0         | 40       | 20    |
|                        | 造形学部          |          |           |          |       |
|                        | デザイン学科        | 0        | 5         | 220      | 155   |
|                        | スマートデザイン学科    | 70       | 0         | 70       | 86    |
|                        | 建築学科          | 70       | 5         | 290      | 302   |
|                        | 経営学部          |          | 0         |          |       |
|                        | 総合経営学科        | 120      | 5         | 490      | 502   |
|                        | 通信教育部         |          |           |          |       |
|                        | デザイン学科        | 0        | 0         | 0        | 5     |
|                        | 建築学科          | 100      | 200       | 800      | 966   |
| 愛知産業大学短期大学             | 通信教育部         |          |           |          |       |
|                        | 国際コミュニケーション学科 | 600      | 0         | 1,200    | 875   |
|                        | 専攻科           | 40       | 0         | 80       | 21    |
| 愛知産業大学工業高等学校           | 全日制課程         | 450      | 0         | 1,350    | 1,210 |
|                        | 通信制課程         | 1,120    | 0         | 3,360    | 2,330 |
| 愛知産業大学三河高等学校           | 全日制課程         | 504      | 0         | 1,512    | 1,266 |
|                        | 通信制課程         | 700      | 0         | 2,100    | 1,628 |
| 愛知産業大学三河中学校            |               | 0        | 0         | 0        | 0     |
| 島田幼稚園                  |               | 140      | 0         | 405      | 372   |
| E L I C ビジネス & 公務員専門学校 | 商業実務専門課程      | 200      | 0         | 360      | 278   |
| 三河歯科衛生専門学校             | 医療専門課程        | 40       | 0         | 120      | 123   |
| 名古屋美容専門学校              | 衛生専門課程        | 160      | 0         | 320      | 313   |
| 名古屋ブライダルビューティー専門学校     | 衛生専門課程        | 60       | 0         | 140      | 48    |

6.収容定員充足率（毎年度5月1日現在）

（単位 人）

| 学 校 名                     | 学部・学科・課程名     | 平成<br>27年度 | 平成<br>28年度 | 平成<br>29年度 | 平成<br>30年度 | 令和<br>元年度 |
|---------------------------|---------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| 愛知産業大学                    | 大学院 造形学研究科    | 0.33       | 0.18       | 0.45       | 0.63       | 0.50      |
|                           | 造形学部          |            |            |            |            |           |
|                           | デザイン学科        | 0.63       | 0.63       | 0.70       | 0.77       | 0.70      |
|                           | スマートデザイン学科    | -          | -          | -          | -          | 1.23      |
|                           | 建築学科          | 0.74       | 0.84       | 0.93       | 1.00       | 1.04      |
|                           | 経営学部          |            |            |            |            |           |
|                           | 総合経営学科        | 0.71       | 0.73       | 0.84       | 0.91       | 1.02      |
|                           | 通信教育部         |            |            |            |            |           |
| 愛知産業大学短期<br>大学            | デザイン学科        | 0.27       | 0.40       | -          | -          | -         |
|                           | 建築学科          | 0.99       | 1.02       | 1.09       | 1.30       | 1.21      |
| 愛知産業大学短期<br>大学            | 通信教育部         |            |            |            |            |           |
|                           | 国際コミュニケーション学科 | 0.43       | 0.46       | 0.54       | 0.68       | 0.73      |
|                           | 専攻科           | 0.20       | 0.25       | 0.30       | 0.31       | 0.26      |
| 愛知産業大学工業<br>高等学校          | 全日制課程         | 1.12       | 1.16       | 1.13       | 1.00       | 0.90      |
|                           | 通信制課程         | 0.74       | 0.74       | 0.74       | 0.70       | 0.69      |
| 愛知産業大学三河<br>高等学校          | 全日制課程         | 0.96       | 0.88       | 0.84       | 0.84       | 0.84      |
|                           | 通信制課程         | 0.68       | 0.70       | 0.72       | 0.74       | 0.78      |
| 愛知産業大学三河<br>中学校           |               | 0.29       | 0.24       | 0.23       | 0.18       | -         |
| 島田幼稚園                     |               | 0.92       | 0.92       | 0.91       | 0.91       | 0.92      |
| E L I C ビジネス<br>& 公務員専門学校 | 商業実務専門課程      | 0.79       | 0.75       | 0.61       | 0.64       | 0.77      |
| 三河歯科衛生専門<br>学校            | 医療専門課程        | 1.02       | 0.94       | 0.93       | 0.97       | 1.03      |
| 名古屋美容専門学<br>校             | 衛生専門課程        | 0.99       | 0.99       | 0.98       | 0.99       | 0.98      |
| 名古屋ブライダルビ<br>ューティー専門学校    | 衛生専門課程        | 0.66       | 0.46       | 0.31       | 0.31       | 0.34      |

7. 役員の概要（令和元年 5 月 1 日現在）

（定数：理事 11 名／監事 2 名）

|     | 氏名     | 就任年月日             | 常勤・非常勤<br>の別 | 主な現職              |
|-----|--------|-------------------|--------------|-------------------|
| 理事長 | 小林 英三  | 平成 28 年 4 月 1 日   | 非常勤          | 日本証券金融株式会社代表取締役社長 |
| 理事  | 小倉 紀彦  | 昭和 60 年 11 月 28 日 | 非常勤          | 学園長・元弁護士          |
| 理事  | 堀越 哲美  | 平成 26 年 4 月 1 日   | 常勤           | 愛知産業大学学長          |
| 理事  | 塚本 紀之  | 平成 26 年 4 月 1 日   | 常勤           | 名古屋美容専門学校校長       |
| 理事  | 木藤 新吾  | 平成 26 年 4 月 1 日   | 常勤           | 学校法人愛知産業大学法人事務局長  |
| 理事  | 近藤 彰   | 平成 30 年 4 月 1 日   | 常勤           | 愛知産業大学三河高等学校校長    |
| 理事  | 丸山 宏   | 平成 30 年 4 月 6 日   | 常勤           | 愛知産業大学経営学部部長      |
| 理事  | 伊藤 俊典  | 平成 31 年 4 月 1 日   | 常勤           | 愛知産業大学工業高等学校校長    |
| 理事  | 石川 清   | 平成 22 年 4 月 1 日   | 常勤           | 愛知産業大学大学院研究科長     |
| 理事  | 浅岡 勇夫  | 平成 26 年 4 月 1 日   | 非常勤          | 税理士               |
| 理事  | 森 文夫   | 平成 31 年 4 月 1 日   | 非常勤          | クロスプラス株式会社取締役会長   |
| 監事  | 青木 高弘  | 平成 26 年 4 月 1 日   | 非常勤          | 有限会社フルボデザイン代表取締役  |
| 監事  | 豊林 由美子 | 平成 30 年 6 月 1 日   | 非常勤          | 前名古屋美容専門学校校長      |

8. 評議員の概要（令和元年 5 月 1 日現在）

（定数：23 名）

| 氏名    | 就任年月日           | 主な現職                   |
|-------|-----------------|------------------------|
| 伊藤 俊典 | 平成 28 年 4 月 1 日 | 愛知産業大学工業高等学校校長         |
| 森 登志男 | 平成 28 年 4 月 1 日 | E L I C ビジネス&公務員専門学校校長 |
| 木村 秀幸 | 平成 28 年 4 月 1 日 | 愛知産業大学経営学部総合経営学科長      |
| 水野 晴基 | 平成 28 年 4 月 1 日 | 島田幼稚園園長                |

|       |                   |                       |
|-------|-------------------|-----------------------|
| 近藤 彰  | 平成 30 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学三河高等学校校長        |
| 三苫 民雄 | 平成 30 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学短期大学通信教育部長      |
| 新井 勇治 | 平成 30 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学造形学部建築学科長       |
| 近藤 誠一 | 平成 27 年 7 月 13 日  | 元新生テクノス株式会社研修センター講師   |
| 神尾 篤信 | 平成 28 年 4 月 6 日   | 龍玉精工株式会社              |
| 小倉 紀彦 | 昭和 60 年 11 月 28 日 | 学園長・元弁護士              |
| 木藤 新吾 | 平成 9 年 4 月 1 日    | 学校法人愛知産業大学法人事務局長      |
| 石川 清  | 平成 22 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学大学院研究科長         |
| 堀越 哲美 | 平成 26 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学学長              |
| 浅岡 勇夫 | 平成 26 年 4 月 1 日   | 税理士                   |
| 塚本 紀之 | 平成 26 年 4 月 1 日   | 名古屋美容専門学校校長           |
| 小林 英三 | 平成 28 年 4 月 1 日   | 日本証券金融株式会社代表取締役社長     |
| 森 文夫  | 平成 31 年 4 月 1 日   | クロスプラス株式会社取締役会長       |
| 木村 光  | 平成 28 年 4 月 6 日   | 愛知産業大学通信教育部長          |
| 和田 昭  | 平成 29 年 4 月 1 日   | 三河歯科衛生専門学校校長          |
| 宇井 朗浩 | 平成 30 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科長 |
| 二村 英男 | 平成 30 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学三河高等学校教頭（通信制）   |
| 丸山 宏  | 平成 30 年 4 月 6 日   | 愛知産業大学経営学部長           |
| 恒川 光夫 | 平成 31 年 4 月 1 日   | 愛知産業大学工業高等学校教頭（通信制）   |

9.教職員の概要（令和元年 5 月 1 日現在）

| 学校名                        | 専任<br>教員 | 平均<br>年齢  | 兼任<br>教員 | 専任<br>職員 | 平均<br>年齢  | パート<br>職員 | 派遣<br>職員 |
|----------------------------|----------|-----------|----------|----------|-----------|-----------|----------|
| 愛知産業大学                     | 人<br>54  | 歳<br>55.1 | 人<br>79  | 人<br>36  | 歳<br>45.8 | 人<br>5    | 人<br>5   |
| 愛知産業大学短期大学                 | 8        | 56.3      | 33       | 6        | 42.0      | 0         | 1        |
| 愛知産業大学工業高等学校               | 79       | 45.4      | 28       | 9        | 41.4      | 2         | 1        |
| 愛知産業大学三河高等学校               | 95       | 47.9      | 22       | 10       | 46.1      | 2         | 1        |
| 愛知産業大学三河中学校                | 0        | -         | 0        | 0        | -         | 0         | 0        |
| 島田幼稚園                      | 18       | 36.1      | 9        | 2        | 48.0      | 3         | 0        |
| E L I C ビジネス & 公務員<br>専門学校 | 9        | 49.0      | 11       | 3        | 41.0      | 1         | 1        |
| 三河歯科衛生専門学校                 | 5        | 45.2      | 18       | 2        | 47.0      | 3         | 0        |
| 名古屋美容専門学校                  | 14       | 40.5      | 7        | 5        | 39.0      | 0         | 0        |
| 名古屋ブライダルビューテ<br>ィー専門学校     | 3        | 34.3      | 7        | 2        | 38.0      | 0         | 0        |
| 法人事務局                      | 0        | -         | 0        | 8        | 46.9      | 0         | 2        |
| 計                          | 285      | 47.5      | 214      | 83       | 44.5      | 16        | 11       |

（休職者を除く）

10.設置校等の状況

（1）設置校等の状況

学校法人愛知産業大学は、明治 38（1905）年 6 月、私立愛知高等裁縫女学院創設にはじまり、平成 27（2015）年 6 月に学園創立 110 周年を迎えました。この間、財団法人の設立、また、財団法人から学校法人への組織変更、更には、女子教育からの男子の工業技術教育への転換等、幾星霜の時を経て今日に至っております。現在では、「豊かな知性と誠実な心を持ち社会に貢献できる人材を育成する」という建学の精神の下、愛知産業大学をはじめ、短期大学、高等学校 2 校、中学校、幼稚園、専門学校 4 校を設置する総合学園に発展しました。

愛知産業大学は、平成 4（1992）年 4 月に、産業デザイン学科と建築学科を擁する造形学部の単科大学として、愛知県岡崎市に開学しました。その後、平成 8（1996）年 4 月に通信教育部、平成 12（2000）年 4 月に経営学部、平成 17（2005）年 4 月に大学院を設置しました。現在、大学院は 1 研究科 2 専攻、学部は 2 学部 3 学科、

通信教育部は1学部2学科を擁しています。平成24(2012)年4月に開学20周年を迎え、翌年1月、記念事業として中庭に「言語・情報共育センター」を建築しました。なお、同キャンパス内には愛知産業大学短期大学、愛知産業大学三河高等学校、同通信制課程単位制及び三河歯科衛生専門学校があり、本学園の中核的教育拠点となっています。更に、大学通信教育部・短大通信教育部は、東京田町及び名古屋市内にもスクーリング会場を設置し、年間2,000人近くの社会人等が学んでおり、生涯学習時代に対応した高等教育機関として、発展しています。

**愛知産業大学短期大学**は、昭和61(1986)年4月、地域社会の産業界の要請に応じ、実践的職業人を養成することを目的に、経営学科と英語科の2学科で愛知県岡崎市に開学しました。平成6(1994)年4月に通信教育部を併設し、平成18(2006)年4月には生涯学習時代の到来に対応した短期大学として、通学課程を廃止し、通信教育部のみの国際コミュニケーション学科として、多くの社会人、専門学校生の教育に力を入れています。

**愛知産業大学工業高等学校**は、明治38(1905)年に開校した私立愛知高等裁縫女学院を前身とし、現在、電子科、電気科、機械科の3科を設置しております。昭和36(1961)年4月、女子教育からの男子教育への転換以降、建学の精神に基づいた教育実践により、全日制卒業生2万5千余名、通信、単位制を合わせると5万8千余名を社会へ輩出し、産業界での信頼を着実に築いています。平成13(2001)年4月に東海工業高等学校を現在の校名に改め、平成23(2011)年11月には、創立50周年記念事業を実施いたしました。平成27(2015)年9月には、学園創立110周年記念事業として、草創の地にあって老朽化した校舎を取り壊し、中区伊勢山に新しい校舎を建設するとともに、平成29(2017)年3月には、校舎取り壊し後の敷地に体育館・講堂を建設しました。

**愛知産業大学三河高等学校**は、昭和58(1983)年4月、普通科、電気科及び情報処理科の3学科を擁し、愛知県岡崎市に開校しました。開校以来、資格取得や部活動は、全国的な実績を残していますが、昨今は進学の手引きにも力を注ぎ、三河地域で有数の実績を上げています。平成25(2013)年度には、創立30周年記念事業を実施しました。硬式野球部は、昨年度、22年ぶり2回目の夏の甲子園出場を果たしました。又、アーチェリー部は令和元年度の高校総体に男女アベック出場をし、男子は団体4度目の優勝、個人では4年連続優勝、女子は団体で決勝トーナメント進出と言う快挙を達成しました。

**愛知産業大学三河中学校**は、平成7(1995)年4月、愛知産業大学高等学校の敷地内に開校し、少人数教育によるきめ細かい指導で教育実績を挙げていましたが、昨今、少子化の進行とともに入学生徒の確保が難しいことから、平成29(2017)年4月から募集を停止、平成31(2019)年3月の卒業をもって休校としました。

**島田幼稚園**は、昭和45(1970)年4月、名古屋市天白区に開園しました。現在、地域の幼児・児童教育の中心的な役割を果たしています。

**E L I Cビジネス&公務員専門学校**は、昭和53(1978)年4月、名古屋市熱田区に名古屋経営経理専門学校として開校し、その翌年に名古屋法経専門学校に学校名を変更し、経営、経理、法律及びコンピュータ等のビジネスに役立つ資格取得、公務員合格に成果をあげてまいりました。平成5(1993)年に熱田区金山地区に金山校を開校し、その後、2校を統合して社会の即戦力となる人材の育成に努めてまいりました。平成21(2009)年4月から現校名に改称し、資格取得・就職・公務員合格の強化に努めています。

**三河歯科衛生専門学校**は、西三河8つの歯科医師会の要請を受け平成9(1997)年4月、愛知県岡崎市に開校しました。平成22(2010)年4月から3年制課程に移行し、地域の歯科医師会の信頼を着実に築いています。開校以来、卒業生のほと

んどが国家試験に合格しており、平成 31（2019）年 3 月に行われた歯科衛生士国家試験においても、今年度の卒業生全員が合格しました。

名古屋美容専門学校は、平成 11（1999）年 4 月、名古屋市瑞穂区に開校して以来、中部地域のトップブランドを目指してまいりました。平成 22（2010）年 4 月には教員組織を一新し、技術に加え社会性や人間性も備わる美容師養成施設として高等学校及びサロンから一層の信頼を得る努力をしています。平成 24（2012）年 4 月に交通至便な熱田区金山に移転しました。

名古屋ブライダルビューティー専門学校は、平成 22（2010）年 4 月、熱田区金山にブライダル分野及びトータルビューティー分野の女性スペシャリストを育成するための学校として開校しました。

## （２）入学者数・卒業者数等（令和元年度）

（単位 人）

| 学校名                  | 入学者数<br>(5/1 現在) | 前年度比 | 卒業者数  | 前年度比 |
|----------------------|------------------|------|-------|------|
| 愛知産業大学               | 332              | +47  | 168   | △33  |
| 愛知産業大学工業高等学校         | 389              | +61  | 494   | △5   |
| 愛知産業大学三河高等学校         | 428              | +9   | 424   | +4   |
| 愛知産業大学三河中学校          | 0                | 0    | 0     | △13  |
| 島田幼稚園                | 136              | +1   | 118   | △4   |
| E L I C ビジネス&公務員専門学校 | 175              | +47  | 113   | +2   |
| 三河歯科衛生専門学校           | 41               | △2   | 41    | +11  |
| 名古屋美容専門学校            | 160              | 0    | 150   | △5   |
| 名古屋ブライダルビューティー専門学校   | 24               | △3   | 24    | +2   |
| 合 計                  | 1,685            | +160 | 1,543 | △30  |

（大学院・通信教育を除く）

## （３）進路状況（令和元年度）

| 学校名                         | 卒業<br>生数        | 就職<br>者数        | 進学<br>者数     | その<br>他      | 主な進路先                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------------------|-----------------|-----------------|--------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 愛知産業大学<br>造形学部<br>経営学部<br>計 | 92<br>76<br>168 | 81<br>62<br>143 | 5<br>5<br>10 | 6<br>9<br>15 | 就職先：(株)映像社、豊橋合同印刷(株)、(株)シルバー印刷、共同エンジニアリング(株)、(株)大塚商会、(株)アビスト、日本郵便(株)、ジャトコ(株)、(株)エポックススポーツクラブ、メディカル・ケア・サービス(株)、セキスイハイム東海(株)、セキスイファミエス中部(株)、(株)一条工務店、タクトホーム(株)、東建コーポレーション(株)、一建設(株)、(株)大倉、(株)シミズ・ビルライフケア、小原建設(株)、(株)ライフ設計事務所、(株)デンソー、 |

|              |                        |                          |                        |                        |                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------------|------------------------|--------------------------|------------------------|------------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              |                        |                          |                        |                        |                  | <p>滝沢市役所、静岡県経済農業協同組合、トランコム(株)、OSG(株)、山九(株)、ORS(株)、豊川信用金庫、槌屋ヤック(株)、スギホールディングス(株)、(株)ドン・キホーテ、ネットヨタ愛知(株)、サンメッセ(株)、(株)サニックス、小林クリエイト(株)、(株)レッドバロン</p> <p>進学先：愛知産業大学大学院、愛知県立大学大学院 名古屋経済大学大学院 台湾国立屏東大学</p>                                                                                                                                                               |
| 愛知産業大学工業高等学校 | 機械科<br>電気科<br>電子科<br>計 | 342<br>74<br>78<br>494   | 212<br>46<br>28<br>286 | 130<br>28<br>50<br>208 |                  | <p>就職先：トヨタ自動車(株)、トヨタ車体(株)、アイシン精機(株)、大同特殊鋼(株)、(株)豊田自動織機、アイシンエイダブリュ(株)、河村電機産業(株)、日本特殊陶業(株)、リンナイ(株)、住友重機械工業(株)、CKD(株)、名古屋鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、(株)豊臣機工、日本車輛製(株)、三菱自動車工業(株)、三菱電機(株)、東海理化電機製作所、日本軽金属(株)、(株)LIXIL、(株)アドヴィックス、アイコー(株)</p> <p>進学先：愛知産業大学、愛知淑徳大学、愛知学院大学、大同大学、東海学園大学、中部大学、名古屋学院大学、日本福祉大学、愛知工科大学、愛知工業大学、愛知東邦大学、岐阜聖徳大学、同朋大学、名古屋経済大学、名古屋芸術大学、名古屋商科大学、福井工業大学、朝日大学</p> |
| 愛知産業大学三河高等学校 | 普通科<br>電気科<br>情報科<br>計 | 116<br>198<br>110<br>424 | 26<br>128<br>43<br>197 | 88<br>9<br>63<br>220   | 2<br>1<br>4<br>7 | <p>就職先：アイシンAW(株)、アイシン高丘(株)、(株)アドヴィックス、アイシン機工(株)、アイシン辰栄(株)、NTJ 鋼管(株)、スタンレー電気(株)、中央精機(株)、(財)中部保安協会、トヨタ自動車(株)、豊田自動織機、東海理化(株)、東京地下鉄(株)、(株)トーエネック、豊田鉄工(株)、豊臣機工(株)、トヨタ車体(株)、東京製鐵(株)、東レ(株)、日本車輛製(株)、日本郵便(株)、フタバ産業(株)、豊生ブレーキ工業(株)、マルヤス工業(株)、三菱自動車工業(株)、山崎製パン(株)、愛知県職員(事務)、愛知県警察官、自衛官(航空、陸上)</p> <p>進学先：愛知教育大学、岐阜大学、群馬県立県民健康科学大学、公立諏訪東</p>                                 |

|                          |     |     |    |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                              |
|--------------------------|-----|-----|----|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                          |     |     |    |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 京理科大学、防衛大学校、防衛医科大学校、明治大学、金沢工業大学、南山大学、愛知大学、愛知学院大学、中京大学、名城大学、藤田医科大学、名古屋外国語大学、愛知淑徳大学、中部大学、名古屋商科大学、京都産業大学、愛知産業大学 |
| 愛知産業大学三河中学校              | 0   | 0   | 0  | 0 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                              |
| E L I C ビジネス<br>&公務員専門学校 | 113 | 83  | 27 | 3 | 就職先：医療法人偕行会名古屋共立病院、医療法人偕行会豊田共立クリニック、(株)ハーズ、(株)アインホールディングス、(株)東横イン、大和冷機工業(株)、(株)テレビシティ、(株)ミニミニサービス、(株)ラコステジャパン、(株)原芳商会、セコム(株)、(株)サンヨーハウジング名古屋、(株)全日警名古屋支社、(株)東海理化電機製作所、(株)メイケイ、共同コンピュータ(株)、ナビオコンピュータ(株)、(株)ブレインゲート、名東技研(株)、高卒国家公務員(行政)、税務職員、名古屋市職員、岡崎市職員、愛知県警、島根県職員、刑務官、自衛官候補生(陸上)<br>進学先：中京大学、名古屋学院大学、愛知産業大学、四日市大学、星城大学、愛知文教大学 |                                                                                                              |
| 三河歯科衛生専門学校               | 41  | 39  | 0  | 2 | 就職先：すまいる歯科、おがわ歯科クリニック、シバタ歯科、西尾みなみ歯科医院、内藤歯科、エンゼル歯科、ちゅら歯科クリニック、すぎもと歯科、ジュン歯科クリニック、おぎの歯科医院、和久田歯科、キララ歯科、高岡歯科医院、鶴田歯科医院、やまもと歯科醫院                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                              |
| 名古屋美容専門学校                | 150 | 147 | 1  | 4 | 就職先：SHIMA、SHACHU、Double、Rougy、broocH、ALIVE、LILI、vetica、SCREEN、'AXIS、BUDDY HAIR、HAIR ICI、CLEAR of hair、SUPRAM、BLANCO、AZURU、LA PANSEE、tsunagu、Musee、SIX、jurk、teto hair、Angelica、guiulietta、YENN、THE ORDER、arte Hair、WORKER、MIMI、LOREN                                                                                            |                                                                                                              |

|                    |    |    |   |   |                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------------------|----|----|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 名古屋ブライダルビューティー専門学校 | 24 | 24 | 0 | 0 | 就職先：(株)ベストブライダル、(株)ゼットン、(株)東急ホテル、(株)一蔵、(株)プラス、(株)創寫館、(株)DOUCE VIE、(株)資生堂、(株)コーサー、(株)蒲郡クラシックホテル、(株)ベルライフ、(株)ステレオブライダル、(株)川平屋、(株)うたげ、(株)高島屋前岐薬、(株)ミルク、MISEL(株)、(株)巴里ブティック、(株)ソシエ、(株)米坂、(株)オフィス伊藤、(株)岩井文男美容室、(株)Grus Japan、Rococo Lovelya Nail |
|--------------------|----|----|---|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

高等学校 通信制課程単位制

|              |     |    |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------------|-----|----|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 愛知産業大学工業高等学校 | 98  | 25 | 43 | 30 | 就職先：(株)三恵シーアンドシー、(福)昌明福祉会、(株)レッドバロン(株)日立ビルシステムエンジニアリング、(株)阿波工業、(株)フコク(株)ファイン・プランニング、(株)マックスバリュ東海、エネクスフリート(株)<br>進学先：愛知産業大学、愛知みずほ大学、至誠館大学、日本福祉大学、長浜バイオ大学、名古屋産業大学、岡山理科大学、愛知工科大学自動車短期大学、愛知学泉短期大学、E L I C ビジネス&公務員専門学校、名古屋ブライダルビューティー専門学校、名古屋工学院専門学校、東海工業専門学校、トライデントコンピュータ専門学校                                                   |
| 愛知産業大学三河高等学校 | 134 | 47 | 48 | 39 | 就職先：(株)浅賀井製作所、朝日理化(株)、イフジ産業(株)、(株)ヴィテックプロダクト、うめの郷(株)、刈谷紙器(株)、(株)サンワ、三和機工(株)、宍戸化成(株)、新東Vセラックス(株)、西濃運輸(株)、中部鍛工(株)、東海紙器(株)、日本特殊合金(株)、日進工業(株)、日本通運(株)、平成工業(株)、碧海工機(株)、村井塗装(株)<br>進学先：愛知産業大学、大正大学、藤田医科大学、豊橋創造大学、名古屋女子大学、日本福祉大学、人間環境大学、愛知工科大学自動車短期大学、愛知ペット専門学校、E L I C ビジネス&公務員専門学校、東海調理製菓専門学校、名古屋医健スポーツ専門学校、名古屋調理師専門学校、三河歯科衛生専門学校 |

(4) 国家試験合格率（令和元年度）

|                 | 平成 30 年度       |          |         | 令和元年度          |          |         |             |
|-----------------|----------------|----------|---------|----------------|----------|---------|-------------|
|                 | 卒業生数<br>(受験者数) | 合格<br>者数 | 合格<br>率 | 卒業生数<br>(受験者数) | 合格<br>者数 | 合格<br>率 | 全国平均<br>合格率 |
| 三河 歯科衛<br>生専門学校 | 30 人           | 30 人     | 100.0%  | 41 人           | 40 人     | 97.6%   | 94.3%       |
| 名古屋美容<br>専門学校   | 155 人          | 148 人    | 95.5%   | 150 人          | 144 人    | 96.0%   | 85.1%       |

## II 事業の概要

### 1. 主な教育・研究の概要

#### (1) ディプロマポリシー（卒業の認定に関する方針）

##### 愛知産業大学

幅広い知識・教養を身につけ、豊かな感性を持ち、論理的に物事を考え、他者とのコミュニケーションができ、なおかつ専門的知識を身につけて、産業・地域・生活の発展に貢献できる就業力を持った者に対して学士を授与します。

##### 造形学部

産業・地域・生活における諸問題に関心を持ち、そこにあるさまざまな問題を発見し、建築及びデザインの実践的スキルと知識を身につけて社会に貢献できる者に対して学士（芸術）を授与します。

##### 造形学部建築学科

高度化する現代社会に対応できるように、建築の基本から物事を順序立てて進める能力を持ち、多様な表現を用いて計画を説明できる能力を身に付け、多数の人々と協働できる知識・技術・経験を修得することを目的としています。このため、以下の点に到達している者に学士（芸術）を授与します。

- ・設計・設備・構造・施工・インテリアなどの基本的事項を理解している。
- ・住宅建築および住環境について理解し、住宅について必要な知識と能力が使える。
- ・建築の産業や仕事に関わる情報を取得して伝達することができる。

##### 造形学部スマートデザイン学科

多様化する現代社会について知識を身につけ、情報テクノロジーを含めたトータルなデザインを通して産業・社会・生活をより良きものとする提案ができる知識と能力を身につけることを目的としています。このため、以下の点に到達している者に学士（芸術）を授与します。

- ・産業・地域・生活に存在する課題を発見し、そこに関わる人々に理解できるように説明することができる。
- ・産業・地域・生活に存在する課題について、情報テクノロジーを含めたトータルなデザインの知識を通して解決方法を立案することができる。
- ・情報テクノロジーを含めたトータルなデザインを実践するために必要な知識とスキルについて理解し、それを修得するために行動することができる。

##### 経営学部

複雑化する現代社会において求められるマネジメントに対応できる実践的能力を身につけることを通して、産業・地域・生活における組織や地域・事象のマネジメントに貢献できる者に学士（経営学）を授与します。

#### 経営学部総合経営学科

複雑化する現代社会における、ビジネスシーンや暮らしの環境で生じる課題解決やそのために求められるマネジメントに対応できる実践的能力を身につけることを通して、産業・地域・生活における組織や地域・事象のマネジメントに貢献するビジネスパーソン、アスリート、生活者になれることを目的としています。このため、以下の点に到達している者に学士（経営学）を授与します。

- ・利益や損失につながる仕組みについて理解し、分析できる。
- ・会社組織の成功や失敗、スポーツチームの勝ち負けについて、その運営に関わる多角的観点から理解し、活用できる。
- ・人気の商品やショップがどのような企業戦略のもとに生み出されてきたのかを理解し、応用できる。

#### 造形学研究科建築学専攻

- ・現代社会の諸問題に関する観察眼や分析力を身につけるとともに、専攻分野での学習を高い教養的見地から位置づけられること。
- ・建築に関する学術、技術及び芸術に関する総合的で高度な専門知識を修得するとともに、社会造形上の問題発見・解決に従事する実践的職業人としての高い倫理観を具えていること。
- ・建築が社会環境の造形に果たすべき役割と責務に対する深い理解をもち、リーダーシップをもって地域社会の発展に貢献する使命感をもつこと。

#### 造形学研究科デザイン学専攻

- ・現代社会が抱える諸問題を意識し、高い教養と広い視野に立ってデザインを思考する能力と責任を身につけていること。
- ・デザイン分野のプロとして、新たな価値を創造するための専門的能力と力量を具えていること。
- ・協調性や高度な伝達力、指導力を持つデザイン開発リーダーとしての素養を身につけていること。

#### 通信教育部造形学部建築学科

- ・自然・社会・文化に関する基本的知識を習得するとともに、それらをより広く、深く修得する向上心・探求心と、知識を適切に活用できる能力を身につけていること。
- ・建築学における知識・技能・技術を習得し、社会の課題に応じて適切に活用できる力を身につけるとともに、しっかりした職業倫理を持っていること。
- ・社会人としての基本的教養と職業倫理を持ち、主体的に問題に取り組むことができること。

#### E L I C ビジネス&公務員専門学校

豊かな知性と誠実な心を持ち、公務員、情報、医療、経理、販売の専門知識及び実践的な技能を身につけ、社会に貢献できる者、かつ学則で定める修業年限以上在籍し、各学科で定める卒業に必要な単位を修得した者に対して、卒業を認定します。

#### 三河歯科衛生専門学校

社会人としての一般常識と歯科医療業界で働く専門知識ならびに職業倫理を持ち、社会に真摯に仕える能力を身につけていること。所定の単位を修得し、卒業試験に合格した者を学校長が卒業認定し、専門士を授与する。

#### 名古屋美容専門学校

社会人としての一般常識と美容業界で働く専門知識・技術ならびに職業倫理を持ち、社会に真摯に仕える能力を身につけていること。また、所定の単位を修得し、所定の要件を満たした学生に対し、卒業を認定し、専門士を授与する。

#### 名古屋ブライダルビューティー専門学校

社会人としての一般常識とブライダル業界およびビューティー業界で働く専門知識ならびに職業倫理を持ち、社会に真摯に仕える能力を身につけていること。所定の単位を取得し、所定の要件を満たした学生に対し、卒業を認定し、専門士を授与する。

### (2) カリキュラムポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

#### 愛知産業大学

各学部・学科の専門知識を修得する科目を設定すると同時に、人文・社会・自然、語学、情報、キャリア等の科目を体系的に編成し、主体的に学修に取り組むことが可能な、学部学科を跨いだ実践的な共通専門科目を設定しています。

#### 造形学部

造形に関する専門知識を修得する講義だけでなく、現代社会で行われている造形に関する建築実務、情報社会におけるデザイン実務の技能を修得する実技授業を設定し、専門知識を実践で確かめて広く共有するための演習授業を設定しています。

#### 造形学部建築学科

学生の主体的な学びにより知識・技能の修得とその活用を目指し、デザインのみならず施工・営業・管理も視野に入れた実践教育を行い、社会で役立つ実学を修得できるように編成されています。具体的には、ディプロマ・ポリシーで述べた3つの目標を達成するため、以下のような学修をできるように設定しています。

- ・住宅と住環境について学び、実践的な設計技能を身につけさせる住宅設計やインテリア設計を行います。
- ・建築空間への興味・関心・疑問の喚起により修学意欲の向上を図る学修をします。
- ・建築を学問ではなく身近なこととして感じさせる生活に密着した体感授業を行います。

#### 造形学部スマートデザイン学科

進歩・変化が著しい情報工学の分野における動向をつかむため、企業関係者や研究者の声を聞く講座を開講するなど、最新の情報を取り入れるように編成されています。具体的には、ディプロマ・ポリシーで述べた3つの目標を達成するため、以下のような科目を設定しています。

- ・デザインマネジメント論、人間中心デザインなど、IoT、情報デザインを行うための社会的知識、教養を養う科目を設定しています。
- ・マーケティング演習、プロトタイピングなど実際の産業・地域・生活にある事例を使った実践的なデザインのための実技、演習科目を開講しています。
- ・機械学習基礎、データマイニング、ロボティクス・システム論など、IoT、情報デザインを行うために必要な工学的知識、技能を修得するための科目を設定しています。

#### 経営学部

経営に関する専門知識を修得する講義、社会の中で実際の組織がいかに効率的に活動しているかを学ぶ実践的授業、修得した知識を現実の問題に応用する課題解決型の授業を設定しています。

#### 経営学部総合経営学科

世の中の身近な事例を用いながら、経営に関する専門知識を修得できる講義や企業の社長の生の声を聞く講座を開講するなど、実践的な経営スキルを身につ

けられるように編成されています。具体的には、ディプロマ・ポリシーで述べた3つの目標を達成するため、以下のような科目を設定しています。

- ・企業の損益の仕組みを理解する方法、すなわち、組織内のお金の流れを記述する簿記やそれをシステム上で処理するためのコンピュータ会計、さらには資金管理法について研究する経営財務論、企業が守るべき法律などについて学ぶ科目。
- ・経営管理論を基礎とし、成功するビジネスモデルの策定を目的とする経営戦略論や経営組織論、スポーツチームの運営方法について研究するスポーツ指導論やスポーツチーム経営論、組織を取り巻く社会経済の影響などについて学ぶ科目。
- ・マーケティング論を基礎とし、商品の具体的流通方法に関する理論や現実の市場動向の分析、さらにはヒット商品が生まれる仕組みや企画方法などについて学ぶ科目。

#### 造形学研究科建築学専攻

- ・現代社会の諸問題に関する観察眼や分析力を身につけるため、造形に関わる広範な学習をとおして、専攻分野での学習を適切に位置づけられる教育。
- ・専門領域における高度な知識・技能を修得させるとともに、建築学を広く、深く俯瞰し、自らの専門知識・技能を広い視野で評価できる教育。
- ・社会での実務体験をふまえて、専門知識・技能の役割・責務を理解させる教育。

#### 造形学研究科デザイン学専攻

- ・現代社会の諸問題に関する観察眼や分析力を身につけるため、造形に関わる広範な学習をとおして、専攻分野での学習を適切に位置づけられる教育。
- ・常に現代社会と深く関わりながらデザインを問い直し、探究することで新たなデザイン提案が出来る能力を身につける教育。
- ・積極的に企業・行政等との共同開発やデザインワークショップなどに参加し、協調性や指導力を涵養する教育。

#### 通信教育部造形学部建築学科

- ・一般教養の知識を高め、より確かな人間理解と生活感覚を身につけさせる教育。
- ・学生の自主的な履修計画による学習を通して、建築の専門知識を習得し、職能の社会的役割を理解させる教育。
- ・社会事象への幅広く、深い興味・関心を育成し、多様な価値観を共有・尊重できる教育。

#### E L I C ビジネス&公務員専門学校

公務員科では、奉仕の精神と責任を持ち、社会と人に貢献できる人材を育成するため、長年の伝統の中で確立してきた独自のノウハウで、ゼロから公務員試験合格に導くカリキュラムを編成しています。

IT スキル科では、情報知識、技術を中心に情報化社会で一翼を担う人材を育成するため、「情報処理コース」、「Web デザインコース」を設け、各コースに応じた専門知識、実践的な技能及び社会に適応する力を修得するカリキュラムを編成しています。

ビジネススキル科では、即戦力となる人材を育成するため、「医療事務コース」、「販売マネジメントコース」、「経理事務コース」を設け、各コースに応じた専門知識、実践的な技能及び社会に適応する力を修得するカリキュラムを編成しています。

職業実践科公務員コースでは、奉仕の精神と責任を持ち、社会と人に貢献でき

る人材を育成するため、長年の伝統の中で確立してきた独自のノウハウにより、最短で公務員試験合格に導くカリキュラムを編成しています。

職業実践科医療事務コースでは、企業で即戦力となる人材を育成するため、医療事務の専門知識、実践的な技能及び社会に適応する力を修得するカリキュラムを編成しています。

#### 三河歯科衛生専門学校

病院や歯科医院で役立つ技術、知識を習得し自発的に学習できる姿勢・学力を身につけさせる教育を展開する。加えて職業意識形成に資する職業実践的な授業を行い、患者に対する奉仕の意識が備わり、就業先でリーダーシップがとれる人材を目指す。

#### 名古屋美容専門学校

本校の職業教育により、美容師に必要な基礎知識や技術、高度な専門知識や技術、社会活動における規範やコミュニケーション技術、芸術、文化など幅広い教養を身に付けることにより、社会人、専門技術者としての心構えや自覚を促す。

#### 名古屋ブライダルビューティー専門学校

ブライダル業界およびビューティー業界で役立つ資格、知識を習得し、自発的に学習できる姿勢・学力を身につけさせる教育を展開する。加えて職業意識形成に資する職業実践的な授業とサービス業に必要なコミュニケーション能力ならびにマナーの向上を目指す。

### (3) アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

#### 愛知産業大学

各種産業に関する知識と学術を授けるとともに、専門の技能・理論を学び、応用に発展させる力をつけ、人格の完成を図り英知と勤勉さを高め、産業及び文化の発展に貢献する人材を育成しています。そのために、基礎的な知識・教養を持ち、論理的に考え、他者とのコミュニケーションができること、そして自分の分野の専門知識・技能を身につけ、産業・地域・生活の発展に貢献でき、夢の実現に意欲をもつことが求められます。したがって、文系や理系にとられず高等学校において幅広く学習し、コミュニケーション能力を備えていることを重視します。そのため入学試験では、文系・理系科目の基礎知識や能力を求めますが、知識を単に有することよりも、持っている知識を関連づけることや展開する能力を重視します。

#### 造形学部

産業・地域・生活における建築及びデザインという造形行為を通して、社会に貢献できる人材を育成します。そのために、専門知識・技能を身につけた職業人を目指して、よりよい生活環境を実現したいという意志を持つことが求められます。

#### 造形学部建築学科

豊かなインテリアから建築環境の創造と保全を通して、地域産業や生活に貢献できる人材を育成することです。そのために、デザイン・情報・建築の専門知識・技能を身につけた職業人を目指して、社会や生活に常に関心を持ち、良いものや美しいものに敏感で、よりよい生活環境を実現したいという意志を持つことが求められます。したがって、小論文で関心度と目指す意欲を判断し、一般入試・センター利用入試では、高等学校での学習の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力をもっているかの判断をします。推薦・AO入試では、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有すると認めた人物に

対して行い、職業系の学科出身者に対しては専門の学習実績も考慮します。外国人志願者には、建築学科で学修できる日本語能力についての判断も行います。

造形学部スマートデザイン学科

確かな人間理解と生活感覚をもとに、IT 社会における産業と暮らしのあり方について AI を利用し、IoT でつながるものやことを創造できる人材を育成することです。そのために、デザイン・情報・建築の専門知識・技能を身につけた職業人を目指して、社会や生活に常に関心を持ち、良いものや美しいものに敏感で、よりよい生活環境を実現したいという意志を持つことが求められます。したがって、小論文で関心度と目指す意欲を判断し、一般入試・センター利用入試では、高等学校での学習の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力をもっているかの判断をします。推薦・AO 入試では、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有すると認めた人物に対して行い、職業系の学科出身者に対しては専門の学習実績も考慮します。外国人志願者には、スマートデザイン学科で学修できる日本語能力についての判断も行います。

#### 経営学部

複雑化する現代社会に対応できる実践的能力を身につけることを通して、産業・地域・生活に貢献するビジネスパーソンを育成します。そのために、専門知識を身につけた職業人を目指して、企業の設立や経営などの夢の実現に挑戦する意欲が求められます。

#### 経営学部総合経営学科

産業・地域・生活における組織や地域・事象のマネジメントに貢献するビジネスパーソン、アスリート、生活者を育成します。そのために、基礎的な知識・教養を持ち、論理的に考え、他者とのコミュニケーションができ、企業の設立や経営などの夢の実現に挑戦する意欲を持ち、将来的に商工業・地域・文化・スポーツなどの分野におけるマネジメントに従事することを目指すことが求められます。より具体的には、会社運営に関わるコスト意識を持ち、組織の効率的な運営方法や普段利用している商品の販売方法や店舗経営に興味を持っていることが求められます。したがって、小論文で関心度と目指す意欲を判断し、一般入試・センター利用入試では、高等学校での学習の達成度をみるとともに、大学での学修に必要な基礎学力をもっているかの判断をします。推薦・AO 入試では、勉学態度と意欲の面からみて大学で学ぶ能力を有するかの判断をします。職業系の学科出身者に対しては専門の学習実績も考慮します。外国人志願者には、総合経営学科で学修できる日本語能力についての判断も行います。

#### 造形学研究科建築学専攻

- ・社会人としての基本的な素養を持ち、論理的な思考と倫理観を身につけた人。
- ・建築に関する高度で広範な専門知識・技能を身につけ、産業・地域・生活の発展に貢献したい人。
- ・社会・暮らしのさまざまな造形に強い関心を持ち、建築という職能を通じて、思いやりをもって人々の夢の実現に貢献する強い意欲を持つ人。

#### 造形学研究科デザイン学専攻

- ・社会人としての基本的な素養を持ち、論理的な思考と倫理観を身につけた人。
- ・デザインに関する高度で広範な発想力・考察力および指導力を身につけ、産業・地域・社会の発展に貢献したい人。
- ・デザインと関わる現代そして未来の生活・環境・社会・情報・自然などを広い視点で考察できる人。

#### 通信教育部造形学部建築学科

- ・確かな人間理解と生活感覚を持ち、論理的に考え、「自ら求め、自ら学ぶ」学習ができる人。
- ・建築の専門知識・技能を身につけ、産業・地域・生活のよりいっそうの発展への貢献を目指す人。
- ・社会や生活に常に関心を持ち、想像力が豊かで、「自立学習の重要性」を自覚し、よりよい生活環境を実現したいという意思を持つ人。

#### E L I C ビジネス&公務員専門学校

建学の精神「豊かな知性と誠実な心を持ち、社会に貢献できる人材を育成する」のもと、専門知識と大人のマナーを身につけ、社会で活躍できる人材を育成しています。そのために、将来の夢があり、実現に向けて努力を惜しまないこと、他者とのコミュニケーションができることが求められます。したがって、公務員、医療事務職、経理事務職、販売職、Web デザイナー、プログラマ、システムエンジニアとして将来活躍できる知識と技術を身につけたいという高い意欲を持ち、コミュニケーション能力を備えていることを重視します。

#### 三河歯科衛生専門学校

歯科業界に関心を持ち、将来その業界で働きたいという意欲を持ち、他者とのコミュニケーションができる人材を求めます。また、高校までの基礎知識や年齢相応の教養、自己管理能力、やりたいことに積極的に取り組む主体性を重視します。

#### 名古屋美容専門学校

本校の教育理念・教育目標に共感し、2 年間の学業・学校生活を「Smile and Spirit」で精一杯努めようとする者、また、さまざまな課題を解決するため、自ら考え行動しようとする意欲の高い学生を求める。

#### 名古屋ブライダルビューティー専門学校

ブライダル業界およびビューティー業界に関心を持ち、将来その業界で働きたいという意欲を持ち、他者とのコミュニケーションができる人材を求めます。また、高校までの基礎知識や年齢相応の教養、自己管理能力を求めますが、単に知識を有することよりも、持っている知識を関連づけることや展開する能力、やりたいことに積極的に取り組む主体性を重視します。

## 2.事業計画の進捗・達成状況

### (1) 中長期計画の着実な実行

- ① 前年度から継続し実施している、適正規模の定員数を達成するための方策に加え、各設置校ごとに決定した戦略的指標(KPI)を必達すべく、以下の具体的な行動を起こしました。

愛知産業大学は、適正規模の定員数を達成する方策として、スマートデザイン学科は、電気情報系高校の説明会、建築学科は、女性教員による説明会出向校数の増加など、募集力の強化に取り組みました。総合経営学科は、アグリビジネス関連の科目の追加について検討しました。また KPI 必達のために、学納金の値上げや奨学金制度を改正するとともに、入学者数の増員及び収容定員充足率の向上に取り組んでいます。

愛知産業大学工業高等学校は、令和 3 年度入学生より各科に導入するコース制について理事会に上程し、理事会はこれを承認しました。

愛知産業大学三河高等学校は、中学校訪問、体験見学会、学校説明会、個別進路説明会等を通して、定員数確保と KPI の達成のための努力を継続して実施

しました。

島田幼稚園は、長年に亘り健全な運営を行っており、今後もこの状態を維持するため、保護者や社会のニーズに対応した園の運営を行うとともに、優秀かつ園風に適任な人材の確保に努めました。

E L I C ビジネス&公務員専門学校は、ビジネススキル科の募集停止、学費の増額改定、1 年課程の短期公務員科への学科名変更を中心とした学科の改編を理事長に上程し、理事会はこれを承認しました。また、留学生の増加に伴い、日本語指導教員 1 名を新規採用し、指導体制を強化しました。

三河歯科衛生専門学校は、平成 31 年度入学生より実習費の改定を行い、収支均衡のための収入増を図りました。また、令和 3 年度以降の入学定員増について、その可能性を検討しました。

名古屋美容専門学校は、5 つのプロジェクト、「ブランド樹立」「国家試験合格率向上」「退学者減少」「職業実践課程申請」「第 1 希望サロン内定率向上」について、PDCA を実践しました。

名古屋ブライダルビューティー専門学校は、SNS 情報発信の充実の努めるとともに、オープンキャンパスの内容について見直しを行いました。

- ② 昨年度、各設置校が作成した「適正な規模」のハードルを乗り越える方法について、その進捗状況を理事会に報告しました。
- ③ 事業計画に基づき、各設置校が作成した「教職員の少数精鋭化による総人件費管理力の強化」について、理事会に報告しました。

## (2) 学園経営力の強化

- ① 理事会は、最重要事項と位置付けた第二次中長期計画の進捗状況を確実に把握し、行動計画の具体化と徹底を図りました。なお、愛知産業大学は、学部長 2 名、通信教育部長 2 名、事務局の部長 2 名で構成する「中長期プロジェクト」がけん引役となり、課題を 5 つのグループに分けて、それぞれの作業部会において課題解決に向けた計画を策定し、実行しました。進捗状況は、理事及び監事が参加する第二次中長期計画実行委員会に報告しました。
- ② 「理事会便り」を従来どおり季刊発行し、積極的な情報公開に努めるとともに、発信内容の浸透を図りました。

## (3) 学園ブランド力の強化

- ① 学校案内やホームページ等に記載する他、愛知産業大学三河高等学校では建学の精神に基づいた校長講和を毎月全校朝礼にて行う等、学内外に対して「建学の精神」の浸透を図るとともに、各設置校は、この「建学の精神」に沿った教育活動を確実に展開しました。
- ② 各設置校は、FD 研修会・SD 研修会・教員相互の授業参観を実施した他、愛知産業大学では学長による学内教育 GP を募集し、教員による先進的な取り組みを支援する等、教育力の強化と活気ある組織風土づくりを徹底し、所属する学校の強みを教職員が共有しました。
- ③ 愛知産業大学は、リクルート社発行の「カレッジマネジメント 218 号」の「進学ブランド調査 2019」東海版において、「面倒見が良い大学」第 10 位、「自由な大学」第 14 位にランクインし、さらに評価を高めるためのブラッシュアップを推進した他、島田幼稚園は、特色である「はだし・薄着保育」、「愛情と丁寧な対応」を継続して実施、また名古屋美容専門学校は、高校生から採用担当者まで「技術とオシャレ＝名古屋美容」ブランドの見える化を意識した募集、教育、就職指導を推進するなど、各設置校は強みを活かした特色ある学校づく

りを行いました。

- ④ 愛知産業大学造形学部スマートデザイン学科は、愛知県公立高校校長会、愛知県の工業高校電気部会、岡崎市立矢作中学校での公演、NPO 法人 21 世紀を創る会みかわの葵丘サロン、岡崎市議会とのワーキング「岡崎未来“夢”プロジェクト『産業とまちづくり』」での基調講演など、中高教員・議会・地元産業界での講演会を多数実施し、人工知能（AI）とデザインに係る研究教育活動について、地域、社会に対しての啓発普及を積極的に行い、AI とスマート社会への教育機関としての認知度を高めました。また、岡崎大学懇話会が行う地域活性化事業に応募し、地域経済連携を誘発する実践的スマートアグリスキームを立ち上げ、アグリビジネス関連企業との共同研究や産官学連携プロジェクトの取り組みを進めました。岡崎市の総合政策部と連携し、「保健所サービスの AI による支援」をテーマとした研究の取り組みも新たに開始しました。
- ⑤ 学園広報誌「コミュ」を従来どおり発行し、ステークホルダーに各設置校の特色を具体的にわかりやすく伝えるとともに、財務情報を適切に公開しました。

#### （４）在学学生・生徒の安定的確保

- ① 各設置校は、学生・生徒及び保護者へのアンケートを実施した他、愛知産業大学では学長が全学生と面談をする等によりニーズを吸い上げ、データとして活用する仕組みづくりを立ち上げました。
- ② 愛知産業大学は、留学生対応のために外国人の教職員が相談対応できる仕組みを整えるとともに、強化指定クラブでの活動を希望する高校生に対して、練習会・説明会の開催や専任コーチによる指導体制を強化・充実させた他、名古屋ブライダルビューティー専門学校は、学生ニーズに対応するために行事を見直し、1 年生には 3 回の社会研修、2 年生には関東地区への有名ホテル、ブライダル施設見学を取り入れるなど、学生・生徒の属性や異なるニーズに対応した細かい施策を用意して、これを実行しました。
- ③ 入学者数及び退学率については、各設置校の数値目標を必達目標（コミットメント）として設定し、理事会に報告しました。
- ④ 学生・生徒、保護者から選ばれる学校となるため、進学実績、就職実績、資格取得実績及び国家試験合格実績の向上を、教職員が一丸となり取り組みました。その結果、愛知産業大学は造形学部、経営学部ともに就職率 100%、三河歯科衛生専門学校は歯科衛生士国家試験合格率 97.56%、名古屋美容専門学校は美容師国家試験合格率 96.0%を達成しました。
- ⑤ ホームページの充実を図るとともに、大学及び専門学校は SNS を活用した広報を積極的に展開しました。
- ⑥ 愛知産業大学造形学部建築学科は、インテリア、ファシリティマネジメント系の講義を充実させるとともに、高校生対象の進学相談会において女子生徒にインテリアの魅力が伝わる内容の模擬授業に女性教員を派遣し、理系女子に対しての学内講義を行うなど女子学生の増加を図り、募集力の強化を図りました。
- ⑦ 愛知産業大学経営学部総合経営学科は、食品、農産品企業の経営・流通・起業等を学ぶフィールドを設定し、農業高校や農業科をターゲットとした募集活動を新たに展開するため、11 月からスマートデザイン学科のイニシアチブで開始された、AI をベースとしアグリビジネスにも深く関連する産官学連携プロジェクトの検討作業と並行してアグリビジネス分野教育の具体案をまとめ、それに対する高校側のニーズについて調査を実施しました。また、スポーツ系フィールドにおいて新たに男子ハンドボール部を指定強化部として新設し、募集力を強化しました。

- ⑧ 愛知産業大学短期大学は、東京および名古屋において夜間スクーリングを今年度9科目実施しました。2020年度は夜間スクーリングを10科目実施する他、メディアを用いた授業による完全オンラインスクーリングを4科目予定し、多様な形態でのスクーリングの実施など様々なニーズを持つ学生の選択肢を広げつつ募集力の強化を図りました。
- ⑨ 三河歯科衛生専門学校は、専門実践教育訓練施設として社会人受入れに注力して募集力を強化した結果、本制度を利用した受験生を6名確保しました。また、収支の安定的な黒字化のために、入学定員増について検討しました。

#### (5) 財政基盤と管理運営の強化

- ① 学校経営の原則に基づき、教職員の少数精鋭化と適正配分を図り、総額人件費の抑制に努めました。
- ② 各設置校の学納金の見直しについて、全学作業部会を設置し、適正な学納金の金額について検討し、理事会に報告しました。
- ③ 各設置校の奨学金の見直しについて、全学作業部会を設置し、奨学金の減額および一部廃止、加えて効果的な奨学金の活用方法について検討し、理事会に報告しました。
- ④ 「就業時間管理に関する作業部会答申（平成28年12月19日）に基づき、継続的に不必要な居残りの根絶と速やかな帰宅を徹底するとともに、教職員の就業時間を適切に管理しました。
- ⑤ 昨年度改定した業績連動賞与支給基準内規を、令和元年12月支給後の賞与分から実施しました。
- ⑥ 金融資産の運用については、リスクの少ない保守的な運用を継続しました。

#### (6) 教学改革の努力

- ① 大学は、2022年までに受信する機関別認証評価を見据えて、建学の精神、大学の使命・目的及び各学科・専攻の教育目的を実現するために、「就業力の育成」を基本方針としてディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシーを定め、この3つのポリシーを2018年11月に制定したアセスメント・ポリシーに基づき、点検・評価するとともに、客観的評価指標に基づき、入学者受入、教育課程、学習成果に関して点検・評価し、恒常的な教育改善活動を実施するなど、内部質保証機能の充実に努めました。
- ② 大学、短期大学を除く各設置校は、学校教育法施行規則に基づくガイドラインに依拠した学校評価の内容の充実と結果の公表に努めました。
- ③ E L I Cビジネス&公務員専門学校は、前述した学則変更の他、柱である公務員及び留学生分野の教育方法、募集手段の見直しする2つのプロジェクトチームが、見直し案を作成しました。令和2年度から実行に移し、成果の検証を行います。また、「社会人となる、大人となる教育」もマナー等の指導をする非常勤講師を採用するなど、全学的に取り組みを始めました。
- ④ 名古屋ブライダルビューティー専門学校は、教育の要としてアピールできる手法の開発と目玉となるイベントの開発について検討した結果、学生心得として「Professional Student」を継続し、「産学連携」を特色として位置づけ、PR活動を開始しました。また、令和3年度より職業実践的教育を「プロフェッショナルセミナー」の名称でカリキュラム化することを決定しました。
- ⑤ 愛知産業大学工業高等学校(通信制)は、多様な生徒への対応を図るために教務規定を検討し、改定しました。
- ⑥ 愛知産業大学三河高等学校(全日制)は、ICT委員会を中心に、機器利用の講

習会開催を始め、必要な機器設備の充実を図り、効果的な授業と学力向上に努めました。

- ⑦ 島田幼稚園は、2019年10月から実施された幼児教育無償化に対応し、同制度の適切な導入に努めました。また、園長会・事務説明会への参加、保護者向け説明会を9月に実施し、制度の周知と当園の方針について理解を求めました。
- ⑧ 高等学校・幼稚園を除く各設置校は、2020年4月から実施される高等教育無償化の情報収集に努め、同制度の適切な導入に努めました。

(7) 学生・生徒に対する学習・生活支援と広範な利害関係者との連携強化

- ① 学生・生徒に対する「きめ細やかな」学習指導と生活指導を実施するとともに、保護者に対しては、保護者面談の実施、情報提供のための小冊子を作成するなど、信頼と協力が得られるよう「きめ細やかな」情報提供に努めました。
- ② インターンシップや外部講師による講演などによりキャリア教育を推進し、従来の就職指導にとどまることなく、企業や地域社会から選ばれ、歓迎される人材の育成に努めました。
- ③ 愛知産業大学は岡崎市との包括連携協定に基づく連携事業、ELICビジネス&公務員専門学校は金山商店街との連携活動を行った他、愛知産業大学工業高等学校及び愛知産業大学三河高等学校はボランティア活動や地元イベントへの積極的な参加、地域住民への施設開放など、各設置校は地元・地域に愛され共に発展する学校として認知されるように努めました。

(8) 施設等教育環境の整備・充実

- ① 各設置校が作成した「施設の保守、改修等の中長期計画」を参考として、以下の通り、安全面及び学習面に配慮した施設等教育環境の整備・充実に取り組みました。
  - ・愛知産業大学 スクールバス（新車）、公用車（乗用車1台）の購入
  - ・愛知産業大学 桓誠館サブアリーナ畳撤去及び漏水補修
  - ・愛知産業大学 教育用パソコンの整備（2405教室・2414教室）
  - ・愛知産業大学・短期大学 学修マネジメントシステムのグレードアップ
  - ・愛知産業大学工業高等学校 ドラフター更新
  - ・愛知産業大学工業高等学校 旋盤の更新
  - ・愛知産業大学工業高等学校 管理棟体育館 LED化
  - ・愛知産業大学工業高等学校 本校舎修繕
  - ・愛知産業大学三河高等学校 職員用パソコン購入（100台）
  - ・愛知産業大学三河高等学校 体育館照明器具 LED化（アリーナ以外）
  - ・三河歯科衛生専門学校 2階実習室歯科実習用ユニット取替工事
- ② 地震、集中豪雨、伝染病等発生時に対する危機管理体制を検証し、学生、生徒、園児が安心して学べる教育環境づくりに努めました。
- ③ 愛知産業大学 11号館については、様々な検討を行い、スポーツ教育関連施設に改修を行った場合の収支積算を行い、運営会議において法人事務局に報告しました。また、産学連携共同研究拠点としての活用を検討し、産学連携センターの設置、担当職員の配置等について運営会議で報告しました。

### Ⅲ 財務の概要

#### 1. 決算の概要

##### (1) 貸借対照表関係

##### ①貸借対照表の状況と経年比較

有形固定資産の減少は減価償却、その他の固定資産の増加は有価証券の購入、流動資産の増加は現金預金の増加によるもので、その他、資産及び負債に大きな増減はありません。財務比率からも、健全な資産を保有していると考えます。

(単位 千円)

| 科 目         | 平成27年度     | 平成28年度     | 平成29年度     | 平成30年度     | 令和元年度      |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 固定資産        | 34,419,134 | 34,107,994 | 33,406,308 | 33,208,935 | 32,872,220 |
| 有形固定資産      | 30,983,565 | 31,243,587 | 30,548,141 | 30,050,868 | 29,435,980 |
| 特定資産        | 2,868,095  | 2,803,409  | 2,810,341  | 2,819,239  | 2,802,500  |
| その他の固定資産    | 567,474    | 60,998     | 47,826     | 338,828    | 633,740    |
| 流動資産        | 4,640,276  | 4,917,685  | 5,210,473  | 5,339,895  | 5,841,242  |
| 資産の部合計      | 39,059,410 | 39,025,679 | 38,616,781 | 38,548,831 | 38,713,461 |
| 固定負債        | 1,458,852  | 1,372,442  | 1,282,404  | 1,280,594  | 1,316,884  |
| 流動負債        | 1,894,582  | 1,790,015  | 1,620,119  | 1,647,651  | 1,672,439  |
| 負債の部合計      | 3,353,434  | 3,162,457  | 2,902,523  | 2,928,244  | 2,989,323  |
| 基本金         | 41,628,353 | 42,457,143 | 42,530,911 | 42,791,915 | 42,822,921 |
| 第1号基本金      | 40,989,503 | 41,987,283 | 42,061,051 | 42,322,055 | 42,375,556 |
| 第2号基本金      | 177,850    | 92,860     | 92,860     | 92,860     | 70,365     |
| 第4号基本金      | 461,000    | 377,000    | 377,000    | 377,000    | 377,000    |
| 繰越収支差額      | △5,922,378 | △6,593,921 | △6,816,653 | △7,171,328 | △7,098,783 |
| 純資産の部合計     | 35,705,975 | 35,863,222 | 35,714,258 | 35,620,587 | 35,724,138 |
| 負債及び純資産の部合計 | 39,059,410 | 39,025,679 | 38,616,781 | 38,548,831 | 38,713,462 |

※単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります

##### ②財務比率の経年比較

| 財務比率     | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度  |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 運用資産余裕比率 | 1.2 年  | 1.3 年  | 1.4 年  | 1.5 年  | 1.6 年  |
| 流動比率     | 244.9% | 274.7% | 321.6% | 324.1% | 349.3% |
| 総負債比率    | 8.6%   | 8.1%   | 7.5%   | 7.6%   | 7.7%   |
| 前受金保有比率  | 504.2% | 526.8% | 671.4% | 617.9% | 651.1% |
| 基本金比率    | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 積立率      | 52.4%  | 48.2%  | 51.5%  | 51.8%  | 54.1%  |

## (2) 資金収支計算書関係

### ①資金収支計算書の状況と経年比較

大学及び専門学校の新入生数の増加に伴い、ここ数年、学生生徒等納付金収入が堅調に増加しています。資産売却収入の減少は、遊休資産及び有価証券の売却が一段落したことによるものです。人件費支出、教育研究経費支出及び管理経費支出について特記すべき支出は無く、前年度と同様に推移しています。設備関係支出については、「2.事業計画の進捗・達成状況(8)施設等教育環境の整備・充実」を参照してください。

(単位 千円)

| 科 目         | 平成27年度     | 平成28年度     | 平成29年度     | 平成30年度     | 令和元年度      |
|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 学生生徒等納付金収入  | 3,454,889  | 3,377,943  | 3,455,017  | 3,504,778  | 3,704,240  |
| 手数料収入       | 74,218     | 81,888     | 72,538     | 87,168     | 83,392     |
| 寄付金収入       | 28,679     | 23,348     | 16,974     | 15,030     | 14,365     |
| 補助金収入       | 1,788,394  | 1,598,064  | 1,556,098  | 1,522,632  | 1,488,762  |
| 国庫補助金収入     | 217,786    | 220,041    | 196,406    | 235,079    | 229,777    |
| 地方公共団体補助金収入 | 1,570,608  | 1,378,023  | 1,359,692  | 1,287,553  | 1,258,985  |
| 資産売却収入      | 1,321,378  | 302,770    | 743,121    | 401,080    | 501        |
| 付随事業・収益事業収入 | 58,793     | 59,860     | 60,389     | 54,600     | 64,989     |
| 受取利息・配当金収入  | 42,743     | 13,212     | 12,913     | 6,545      | 8,327      |
| 雑収入         | 198,721    | 226,819    | 282,818    | 230,116    | 295,319    |
| 借入金等収入      | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
| 前受金収入       | 782,978    | 803,847    | 756,336    | 844,357    | 875,202    |
| その他の収入      | 580,469    | 662,165    | 264,352    | 163,160    | 200,563    |
| 資金収入調整勘定    | △1,169,671 | △889,171   | △857,749   | △849,300   | △979,263   |
| 前年度繰越支払資金   | 3,957,112  | 3,947,536  | 4,234,327  | 5,077,980  | 5,217,575  |
| 収入の部合計      | 11,118,704 | 10,208,279 | 10,597,132 | 11,058,146 | 10,973,971 |
| 人件費支出       | 3,287,034  | 3,269,266  | 3,376,530  | 3,154,026  | 3,210,266  |
| 教育研究経費支出    | 922,173    | 898,509    | 1,037,938  | 1,118,722  | 1,186,777  |
| 管理経費支出      | 487,451    | 387,702    | 442,023    | 373,928    | 323,123    |
| 借入金等利息支出    | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
| 借入金等返済支出    | 228,776    | 162,290    | 97,505     | 49,093     | 16,265     |
| 施設関係支出      | 1,599,125  | 1,012,235  | 45,599     | 269,339    | 31,477     |
| 設備関係支出      | 134,790    | 105,141    | 61,462     | 88,491     | 151,113    |
| 資産運用支出      | 416,676    | 20,306     | 334,788    | 703,297    | 305,756    |
| その他の支出      | 338,802    | 312,124    | 281,357    | 274,942    | 258,847    |
| 資金支出調整勘定    | △243,658   | △193,621   | △158,051   | △191,267   | △208,488   |
| 翌年度繰越支払資金   | 3,947,536  | 4,234,327  | 5,077,980  | 5,217,575  | 5,698,836  |
| 支出の部合計      | 11,118,704 | 10,208,279 | 10,597,132 | 11,058,146 | 10,973,971 |

※単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります

②活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

(単位 千円)

| 科 目            |                              |                  | 平成 27 年度   | 平成 28 年度  | 平成 29 年度  | 平成 30 年度  | 令和元年度     |
|----------------|------------------------------|------------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 教育活動による資金収支    | 収入                           | 学生生徒等納付金収入       | 3,454,889  | 3,377,943 | 3,455,017 | 3,504,778 | 3,704,240 |
|                |                              | 手数料収入            | 74,218     | 81,888    | 72,538    | 87,168    | 83,392    |
|                |                              | 特別寄付金収入          | 700        | 0         | 0         | 0         | 0         |
|                |                              | 経常費等補助金収入        | 1,536,904  | 1,571,544 | 1,551,972 | 1,512,144 | 1,485,078 |
|                |                              | 付随事業収入           | 58,793     | 59,860    | 60,389    | 54,600    | 64,989    |
|                |                              | 雑収入              | 194,117    | 217,192   | 279,167   | 229,366   | 294,280   |
|                |                              | 教育活動資金収入計        | 5,319,652  | 5,308,427 | 5,419,082 | 5,388,056 | 5,631,979 |
|                | 支出                           | 人件費支出            | 3,287,034  | 3,269,266 | 3,376,530 | 3,154,026 | 3,210,266 |
|                |                              | 教育研究経費支出         | 922,173    | 898,509   | 1,037,938 | 1,118,722 | 1,186,777 |
|                |                              | 管理経費支出           | 485,334    | 377,910   | 401,306   | 371,937   | 322,393   |
|                |                              | 教育活動資金支出計        | 4,694,541  | 4,545,685 | 4,815,774 | 4,644,684 | 4,719,435 |
|                | 差引                           |                  | 25,111     | 762,742   | 603,308   | 743,371   | 912,544   |
|                | 調整勘定等                        |                  | △48,151    | 17,116    | △52,173   | 71,408    | 16,995    |
|                | 教育活動資金収支差額                   |                  | 576,960    | 779,858   | 551,136   | 814,779   | 929,539   |
| 施設整備等活動による資金収支 | 収入                           | 施設設備寄付金収入        | 27,979     | 23,348    | 16,974    | 15,030    | 14,365    |
|                |                              | 施設設備補助金収入        | 251,460    | 26,519    | 4,126     | 10,488    | 3,684     |
|                |                              | 施設設備売却収入         | 50         | 202,770   | 43        | 1,080     | 501       |
|                |                              | 第2号基本金引当特定資産取崩収入 | 22,140     | 84,992    | 0         | 0         | 22,495    |
|                |                              | 施設整備等活動資金収入計     | 301,629    | 337,629   | 21,143    | 26,598    | 41,044    |
|                | 支出                           | 施設関係支出           | 1,599,125  | 1,012,235 | 45,599    | 269,339   | 31,477    |
|                |                              | 設備関係支出           | 134,790    | 105,141   | 61,462    | 88,491    | 151,113   |
|                |                              | 減価償却引当特定資産繰入支出   | 1,308      | 1,304     | 1,300     | 1,308     | 1,000     |
|                |                              | 第2号基本金引当特定資産繰入支出 | 5,000      | 2         | 1         | 1         | 1         |
|                |                              | 施設整備等活動資金支出計     | 1,740,223  | 1,118,682 | 108,363   | 359,138   | 183,591   |
|                |                              | 差引               | △1,438,593 | △781,053  | △87,220   | △332,540  | △142,547  |
|                |                              | 調整勘定等            | △101,960   | 207,590   | 22,008    | 11,619    | △9,785    |
|                | 施設整備等活動資金収支差額                |                  | △1,540,554 | △573,463  | △65,212   | △320,922  | △152,332  |
|                | 小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額） |                  | △963,593   | 206,395   | 485,924   | 493,857   | 777,207   |
| その他の活動による資金収支  | 収入                           | 有価証券売却収入         | 1,321,328  | 100,000   | 743,077   | 400,000   | 0         |
|                |                              | 預り金受入収入          | 23,471     | 12,908    | 7,757     | 13,040    | 13,652    |
|                |                              | 保証金回収収入          | 4,509      | 4,697     | 11,505    | 4,548     | 4,509     |
|                |                              | 仮払金回収収入          | 107,039    | 50,544    | 42,170    | 43,668    | 50,944    |
|                |                              | 小計               | 1,456,346  | 168,149   | 804,510   | 461,256   | 69,105    |
|                |                              | 受取利息・配当金収入       | 42,743     | 13,212    | 12,913    | 6,545     | 8,327     |
|                |                              | 過年度修正収入          | 4,603      | 9,626     | 3,651     | 750       | 1,040     |
|                |                              | その他の活動資金収入計      | 1,503,693  | 190,987   | 821,073   | 468,551   | 78,471    |

|    |                           |         |         |         |          |          |
|----|---------------------------|---------|---------|---------|----------|----------|
| 支出 | 借入金等返済支出                  | 228,776 | 162,290 | 97,505  | 49,093   | 16,265   |
|    | 有価証券購入支出                  | 400,000 | 0       | 327,856 | 296,795  | 300,000  |
|    | 退職給与引当特定資産繰入支出            | 10,368  | 19,000  | 5,631   | 405,194  | 4,755    |
|    | 預り金支払支出                   | 28,983  | 38,302  | 44,910  | 76,411   | 20,138   |
|    | 仮払金支払支出                   | 108,066 | 43,673  | 44,063  | 42,380   | 48,528   |
|    | 保証金支払支出                   | 56      | 21      | 8       | 68       | 64       |
|    | 小計                        | 776,249 | 263,286 | 519,973 | 869,941  | 389,750  |
|    | 過年度修正支出                   | 2,117   | 9,792   | 40,717  | 1,991    | 730      |
|    | その他の活動資金支出計               | 778,366 | 273,078 | 560,690 | 871,932  | 390,480  |
|    | 差引                        | 725,327 | △82,091 | 260,383 | △403,381 | △312,009 |
|    | 調整勘定等                     | 228,691 | 162,487 | 97,347  | 49,118   | 16,062   |
|    | その他の活動資金収支差額              | 954,017 | 80,396  | 357,730 | △354,263 | △295,947 |
|    | 支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額） | △9,576  | 286,791 | 843,654 | 139,595  | 481,261  |

|           |           |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 前年度繰越支払資金 | 3,957,112 | 3,947,536 | 4,234,327 | 5,077,980 | 5,217,575 |
| 翌年度繰越支払資金 | 3,947,536 | 4,234,327 | 5,077,980 | 5,217,575 | 5,698,836 |

※単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります

### ③財務比率の経年比較

| 財務比率         | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|--------------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 教育活動資金収支差額比率 | 10.8%  | 14.7%  | 10.2%  | 15.1%  | 16.5% |

## （３）事業活動収支計算書関係

### ①事業活動収支計算書の状況と経年比較

法人の業績を表す経常収支差額は、前年度と比較して154,178千円増加し、84,941千円の黒字となりました。これは、人件費及び教育研究経費は増加したものの、収入面では、法人全体の学生数の増加に伴い学生生徒等納付金が増加したこと。支出面では、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う募集活動の中止による募集関連経費の減少に加え、前年度は、不動産仲介手数料や愛産大三河高校の甲子園出場に係る経費が一時的に発生したことが主な理由です。

（単位 千円）

| 科 目    |           | 平成27年度    | 平成28年度    | 平成29年度    | 平成30年度    | 令和元年度     |
|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 教育活動収支 | 学生生徒等納付金  | 3,454,889 | 3,377,943 | 3,455,017 | 3,504,778 | 3,704,240 |
|        | 手数料       | 74,218    | 81,888    | 72,538    | 87,168    | 83,392    |
|        | 寄付金       | 700       | 0         | 0         | 0         | 0         |
|        | 経常費等補助金   | 1,536,934 | 1,571,544 | 1,551,972 | 1,512,144 | 1,485,078 |
|        | 国庫補助金     | 184,165   | 195,749   | 194,384   | 234,475   | 228,057   |
|        | 地方公共団体補助金 | 1,352,769 | 1,375,795 | 1,357,588 | 1,277,669 | 1,257,021 |
|        | 付随事業収入    | 58,671    | 59,649    | 59,932    | 54,782    | 63,840    |
|        | 雑収入       | 194,117   | 217,192   | 279,167   | 229,366   | 294,280   |
|        | 教育活動収入計   | 5,319,530 | 5,308,216 | 5,418,626 | 5,388,238 | 5,630,830 |

|               |             |            |            |            |            |            |
|---------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|               | 人件費         | 3,302,312  | 3,280,361  | 3,335,585  | 3,169,681  | 3,246,556  |
|               | 教育研究経費      | 1,659,102  | 1,661,164  | 1,822,803  | 1,904,888  | 1,973,428  |
|               | 管理経費        | 510,275    | 397,614    | 420,614    | 388,798    | 333,615    |
|               | 徴収不能額等      | 2,003      | 719        | 798        | 662        | 617        |
|               | 教育活動支出計     | 5,473,691  | 5,339,858  | 5,579,800  | 5,454,020  | 5,554,216  |
|               | 教育活動収支差額    | △154,161   | △31,642    | △161,175   | △75,782    | 76,615     |
| 教育活動外収支       | 受取利息・配当金    | 42,743     | 13,212     | 12,913     | 6,545      | 8,327      |
|               | その他の教育活動外収入 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
|               | 教育活動外収入計    | 42,743     | 13,212     | 12,913     | 6,545      | 8,327      |
|               | 借入金等利息      | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
|               | その他の教育活動外支出 | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
|               | 教育活動外支出計    | 0          | 0          | 0          | 0          | 0          |
|               | 教育活動外収支差額   | 42,743     | 13,212     | 12,913     | 6,545      | 8,327      |
| 経常収支差額        |             | △111,418   | △18,430    | △148,262   | △69,237    | 84,941     |
| 特別収支          | 資産売却差額      | 414,752    | 144,835    | 87,336     | 3,476      | 500        |
|               | その他の特別収入    | 286,104    | 60,253     | 25,423     | 27,645     | 19,550     |
|               | 特別収入計       | 700,856    | 205,088    | 112,759    | 31,121     | 20,050     |
|               | 資産処分差額      | 340,703    | 19,619     | 72,745     | 53,534     | 711        |
|               | その他の特別支出    | 2,117      | 9,792      | 40,717     | 1,991      | 730        |
|               | 特別支出計       | 342,821    | 29,411     | 113,462    | 55,555     | 1,440      |
|               | 特別収支差額      | 358,035    | 175,677    | △702       | △24,424    | 18,610     |
| 基本金組入前当年度収支差額 |             | 246,618    | 157,247    | △148,964   | △93,672    | 103,552    |
| 基本金組入額合計      |             | △973,808   | △912,790   | △73,768    | △261,004   | △81,883    |
| 当年度収支差額       |             | △727,190   | △755,543   | △222,732   | △354,676   | 21,669     |
| 前年度繰越収支差額     |             | △5,195,188 | △5,922,378 | △6,593,921 | △6,816,353 | △7,171,328 |
| 基本金取崩額        |             | 0          | 84,000     | 0          | 0          | 50,876     |
| 翌年度繰越収支差額     |             | △5,922,378 | △6,593,921 | △6,816,653 | △7,171,328 | △7,098,783 |
| (参考)          |             |            |            |            |            |            |
| 事業活動収入計       |             | 6,063,129  | 5,526,516  | 5,544,298  | 5,425,904  | 5,659,208  |
| 事業活動支出計       |             | 5,816,511  | 5,369,269  | 5,693,262  | 5,519,575  | 5,555,656  |

## ②財務比率の経年比較

| 財務比率       | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 人件費比率      | 61.6%  | 61.6%  | 61.4%  | 58.8%  | 57.6% |
| 教育研究経費比率   | 30.9%  | 31.2%  | 33.6%  | 35.5%  | 35.0% |
| 管理経費比率     | 9.5%   | 7.5%   | 7.7%   | 7.2%   | 5.9%  |
| 事業活動収支差額比率 | 4.6%   | 3.0%   | △2.7%  | △1.7%  | 1.8%  |
| 学生生徒等納付金比率 | 64.4%  | 63.5%  | 63.6%  | 65.0%  | 65.7% |
| 経常収支差額比率   | △2.1%  | △0.3%  | △2.7%  | △1.3%  | 1.5%  |

## 2.その他

### (1) 有価証券の状況

(単位 円)

| 銘柄                         | 数量               | 取得<br>年月日 | 簿価        |             | 時価 (R2.3.31) |             |
|----------------------------|------------------|-----------|-----------|-------------|--------------|-------------|
|                            |                  |           | 単価        | 価額          | 単価           | 価額          |
| 第 1 回トヨタ自動車 AA 型種類株式       | 株<br>20,000      | H27.7.8   | 10,598    | 211,960,000 | 10,598       | 211,960,000 |
| マルチアセット・ストラテジーファンド         | 口<br>296,943,090 | H30.10.1  | 9,995     | 296,794,618 | 9,965        | 291,895,057 |
| 第 23 回三菱 UFJ フィナンシャルグループ社債 | 口<br>3,000,000   | R1.12.12  | 100       | 300,000,000 | 100          | 300,000,000 |
| 岡崎クラシック (ザ・トラディション)        | 口<br>1           | H12.11.6  | 1,650,000 | 1,650,000   | 950,000      | 950,000     |
| 計                          |                  |           |           | 810,404,618 |              | 804,805,057 |

## (2) 借入金の状況

平成 21 年度に一般財団法人愛知県私学振興事業財団から借入れた「私立高等学校授業料軽減貸付金」の償還が本年度を以って終了しました。これにより、本年度末の借入金の残高は 0 円となります。

## (3) 補助金の状況

(単位 円)

|                           |               |
|---------------------------|---------------|
| 国庫補助金                     | 229,777,000   |
| 私立大学等経常費補助金               | 228,057,000   |
| 私立学校施設整備費補助金              | 1,720,000     |
| 地方公共団体補助金                 | 1,258,984,952 |
| 私立学校経常費補助金                | 956,500,000   |
| 私立高等学校入学納付金補助金            | 81,567,000    |
| 私立高等学校授業料軽減補助金            | 180,162,650   |
| 私立学校授業料減免支援特別事業費補助金       | 399,500       |
| 私立高等学校授業料軽減補助金(被災者支援)     | 153,600       |
| 高等学校就学支援金事務費交付金           | 2,191,000     |
| 私立高等学校等学び直し支援事業費補助金       | 1,057,518     |
| 私立幼稚園教育支援体制整備事業費補助金       | 43,000        |
| 私立幼稚園特別支援教育費補助金           | 7,056,000     |
| 名古屋市私立高等学校施設設備費補助金        | 1,963,700     |
| 名古屋市私立高等学校授業料補助金          | 815,000       |
| 結核健康診断予防接種費補助金 (名古屋市)     | 374,976       |
| 名古屋市私立幼稚園幼児教育振興事業費補助金     | 2,510,300     |
| 名古屋市私立幼稚園就園奨励費補助金         | 22,947,000    |
| 名古屋市私立幼稚園預り保育授業料軽減補助金     | 50,000        |
| 名古屋市私立幼稚園親と子の育ちの場支援事業費補助金 | 500,000       |
| 結核健康診断予防接種費補助金 (岡崎市)      | 314,208       |
| 日進市授業料減免補助金               | 40,500        |
| 日進市私立幼稚園就学奨励費補助金          | 246,500       |
| 東郷町私立幼稚園就学奨励費補助金          | 92,500        |
| 計                         | 1,488,761,952 |